

東門跡

大泉が池の発掘と修復作業によって、毛越寺の本来の東門の跡が発見されました。12世紀、この門は土壁の東側に立っており、当時の貴族たちが使っていた牛車は、この通りをよく通っていて、牛車専用の駐車場もありました。東門は一般的に使用される入り口であると言われていました。